

# **大井川総合水系環境整備事業 (再評価) 報告資料**

**国土交通省 中部地方整備局  
静岡河川事務所**

# 目 次

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 1. はじめに                 | 1 |
| 2. 事業概要                 | 2 |
| 3. 計画内容と事業の投資効果         | 4 |
| 4. 評価の視点                |   |
| (1) 費用対効果分析             | 5 |
| (2) 事業の進捗の見込みの視点        | 6 |
| (3) コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点 | 6 |
| 5. 県への意見聴取結果            | 6 |
| 6. 対応方針（案）              | 6 |
| 7. 流域委員会開催概要            | 7 |

# 1. はじめに

## 今回、事業再評価を実施する理由

- 再評価実施後一定期間が経過している事業であることから、事業再評価を実施する
- 「国土交通省所管公共事業の再評価実施要領」の第3 1(4)「再評価実施後一定期間が経過している事業」に該当

## 流域委員会と事業評価監視委員会との関係について

- 河川事業、ダム事業については、河川整備計画策定後、計画内容の点検のために学識経験者等から構成される委員会等が設置されている場合は、事業評価監視委員会に代えて当該委員会で審議するものとする
- 「国土交通省所管公共事業の再評価実施要領」第6の6  
10月1日流域委員会における審議の結果

## 2. 事業概要

## 【事業の目的】

(水辺整備事業)

観光名所である蓬莱橋を活用した島田市のまちづくりと一体的に、歴史や景観に配慮しながら「観光・交流」「にぎわい」「憩いの場」を創出する。

## 【事業の概要】

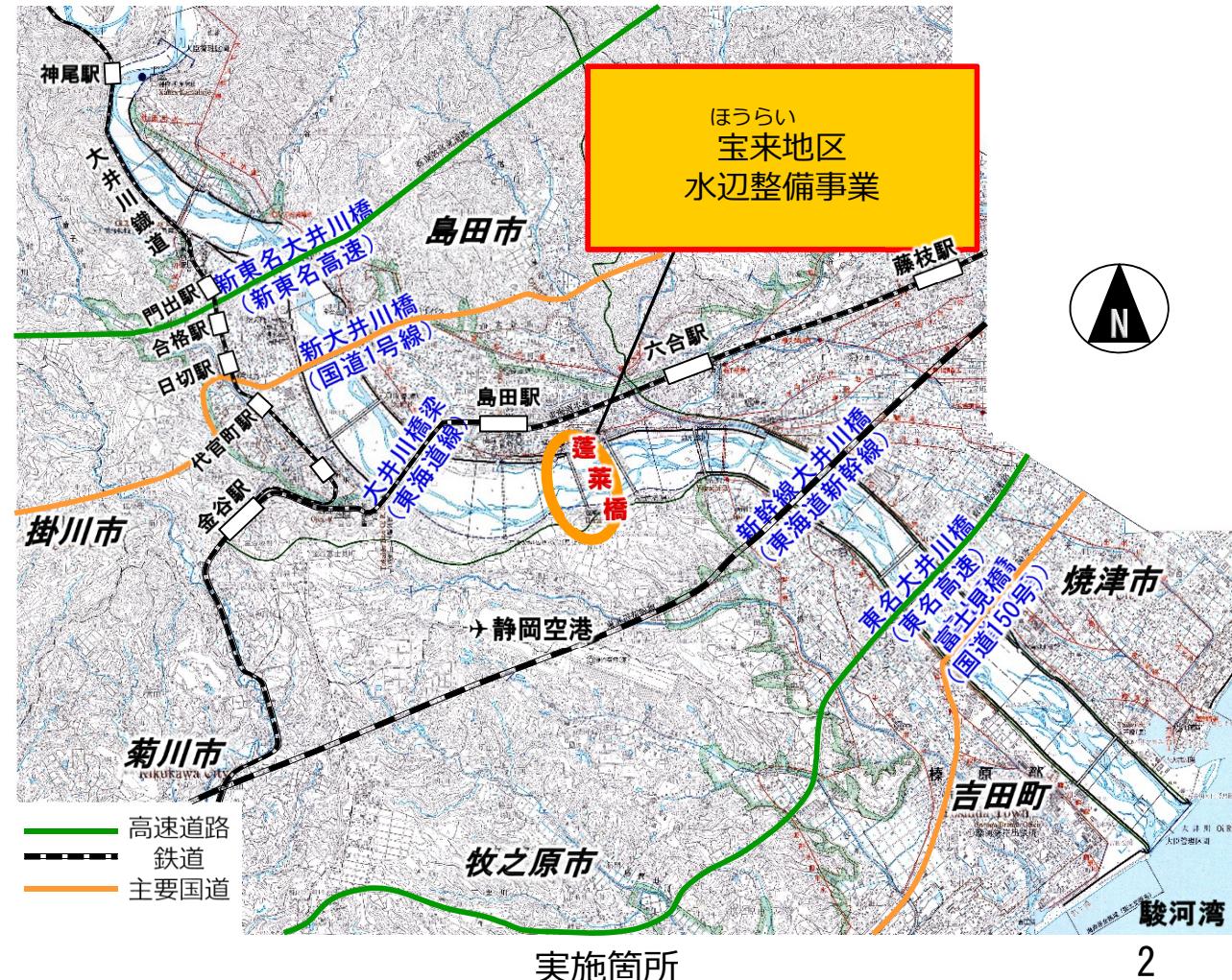
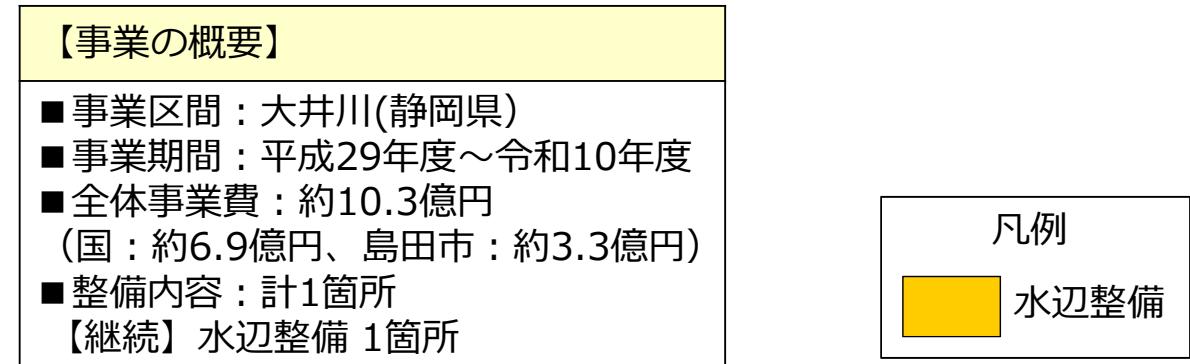
- 事業区間：大井川(静岡県)
  - 事業期間：平成29年度～令和10年度
  - 全体事業費：約10.3億円  
(国：約6.9億円、島田市：約3.3億円)
  - 整備内容：計1箇所  
【継続】水辺整備 1箇所

凡例

水辺整備

| 実施箇所               | 内容   | 期間      |
|--------------------|--|---------|
| 宝来地区<br>水辺整備<br>事業 | 高水敷整正<br>坂路<br>階段<br>緩傾斜堤防<br>親水護岸<br>管理用通路<br>番小屋・物販所・休憩場所・<br>トイレ整備(島田市)<br>駐車場 (島田市)<br>案内板 (島田市)<br>高水敷・散策路整備 (島田市)<br>広場 (張芝) (島田市)<br>遊歩道 (島田市)<br>小径整備 (島田市)<br>碑の移設等 (島田市) | H29-R10 |

 の事業は、事業継続中



## 2. 事業概要

### 大井川総合水系環境整備事業について

- 大井川総合水系環境整備事業は「かわまちづくり計画」に基づき、大井川の蓬莱橋周辺において地元自治体の整備と一体となって、「水辺整備」を行う。
- 左岸側の整備はH29～R3年度（R4-R8年度：モニタリング）まで、右岸側の整備はR4～R8年度（R9-R10年度：モニタリング）までの予定となっている。

#### H29.3 大井川宝来地区かわまちづくり計画 登録

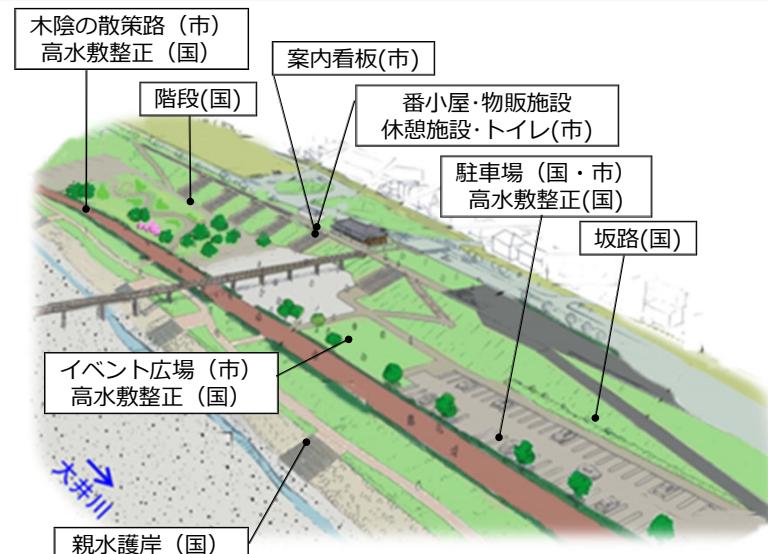


対象箇所：蓬莱橋左岸側（島田駅側）

事業期間：H29～R8年度

整備：H29～R3年度  
モニタリング：R4～R8年度

整備内容：番小屋のリニューアル、休憩施設の整備、木陰の散策路等の整備



#### R3.3 大井川蓬莱橋右岸かわまちづくり計画 登録



対象箇所：蓬莱橋右岸側（牧ノ原台地側）

事業期間：R4～R10年度

整備：R4～R8年度  
モニタリング：R9～R10年度

整備内容：橋詰めから高水敷に降りるための坂路や小径、河川敷のオープンスペース等の整備



### 3. 計画内容と事業の投資効果

#### 整備の必要性

- ・大井川に架かる蓬莱橋は、観光名所として多くの観光客が訪れる一方、地域の憩いの場ともなっているが、老朽化施設の改善などが必要。
- ・歴史的景観の保全と調和に配慮した賑わいのある水辺空間の創出を行う。

#### 整備内容

- ・左岸では番小屋のリニューアル、木陰の散策路等の整備を実施。右岸では坂路や小径の整備、河川敷のオープンスペースの整備を実施。
- ・蓬莱橋を中心に左右岸を整備することで河川空間の魅力向上を図る。

高水敷への緩やかな  
(バリアリーな) 坂路

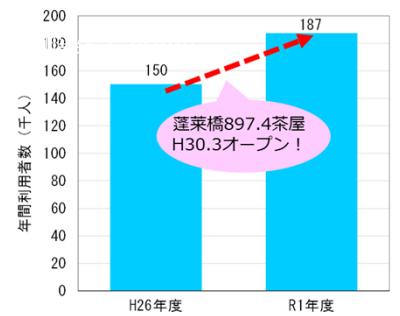


周囲の景観に馴染んだ番小屋

宝来地区(左岸)整備状況【大井川下流から上流を望む】(R3.9撮影)

#### 事業の投資効果

- ・蓬莱橋左岸側では、休憩・物販施設（蓬莱橋897.4茶屋）を併設した番小屋のリニューアルと駐車場の整備により利用者が増加。
- ・魅力や拠点性が向上した蓬莱橋と大井川沿いに存在する観光拠点を連携することで、地域全体でのおもてなしを可能とし、島田市の活性化に貢献。



蓬莱橋897.4茶屋周辺の  
年間利用者数※利用実態調査より推定



蓬萊橋ぼんばり祭り  
←コミュニティ誌等を活用した  
積極的な情報発信  
※広報島田H30.4より



#### 事業の進捗状況

進捗率は、令和3年度末事業費ベースで約59%  
全体事業費：1,025百万円  
実施済み： 604百万円  
残事業費： 421百万円 (税込)

#### 【事業費・事業期間の見直し】

- ・R3.3に策定された右岸かわまちづくり計画に基づき、右岸地区の整備を追加。  
(左岸はR3年度整備完了予定)
- ・全体事業費を約330百万円増。【695百万円 ⇒ 1,025百万円】
- ・事業期間を2年延伸。 【R8完成(予定) ⇒ R10完成(予定)】

## 4. 評価の視点

### (1) 費用対効果分析

事業全体に要する総費用( C )は12億円、総便益( B )は79億円、費用対便益比 ( B / C ) は6.7となる。

| 事項            | 大井川総合水系環境整備事業<br>水辺整備<br>宝来地区水辺整備【継続】 | 備考   |
|---------------|---------------------------------------|--|
| 事業諸元          |                                       |  |
| 計算条件          | 評価時点                                  | 令和3年度                                      |
|               | 整備期間                                  | 平成29～令和10年度                                |
|               | 評価対象期間                                | 整備期間+50年間                                  |
|               | 受益範囲                                  | 事業個所周辺10km圏<br>世帯数：110,131世帯               |
|               | 年便益算定手法                               | CVM（郵送アンケート+Web）<br>回答数：994票<br>有効回答数：460票 |
|               | 支払意思額（WTP）<br>(円/世帯・月)                | 290円／世帯／月                                  |
| B<br>/C<br>算出 | 総便益 ( B )                             | 79億円                                       |
|               | 年便益                                   | 3.8億円/年                                    |
|               | 便益                                    | 79億円                                       |
|               | 残存価値                                  | 6.6百万円                                     |
|               | 総費用 ( C )                             | 12億円                                       |
|               | 事業費                                   | 10億円                                       |
|               | 維持管理費                                 | 2億円  |
|               | B/C（箇所別）                              | 6.7（9.5）                                   |
|               | B/C（事業種別）                             | 6.7（9.5）                                   |
|               | B/C（水系）                               | 6.7（9.5）                                   |
|               | 残事業B/C（水系）                            | 6.1（9.5）                                   |

※1：割引率4%で現在価値化

※2：WTP×世帯数×12ヶ月

※3：必要額の積上げ

※4：総便益(便益+残存価値)/総費用(事業費+維持管理費)

※5：( )書きは前回評価時

## 4. 評価の視点

### (2) 事業の進捗の見込みの視点

- ・宝来地区水辺整備は、「大井川かわまちづくり」に基づき、まちと水辺が一体となった魅力ある空間作りの検討を進めている。また、島田市大井川ミズベリング協議会等を実施し、地域の意見を取り入れながら、利活用の提案・検討を進めている。

### (3) コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- ・今後予定する右岸側の整備では、既存の小径を活用して簡易階段に改良・整備したり、基盤整備の際に周辺の土砂を活用するなどして、コスト縮減を図っていく。

## 5. 県への意見聴取結果

(静岡県)

- ・対応方針（原案）のとおり、大井川総合水系環境整備事業の宝来地区に右岸側の水辺整備を追加し、事業を継続することについて、異存ありません。
- ・蓬莱橋を中心とした拠点整備により、大井川の魅力が向上し、島田市が目指す周辺地域を含めた流域の活性化に繋がるよう、今後も引き続き必要な予算の確保とコスト縮減の徹底に努め、事業の推進をお願いいたします。
- ・また、各年度の事業実施に当たっては、引き続き本県や関係者と十分な調整をお願いします。

## 6. 対応方針（案）

- ・大井川らしい地域住民の河川利用に関する需要が見込まれ事業の必要性は高いことから、大井川水系総合環境整備事業を継続する。

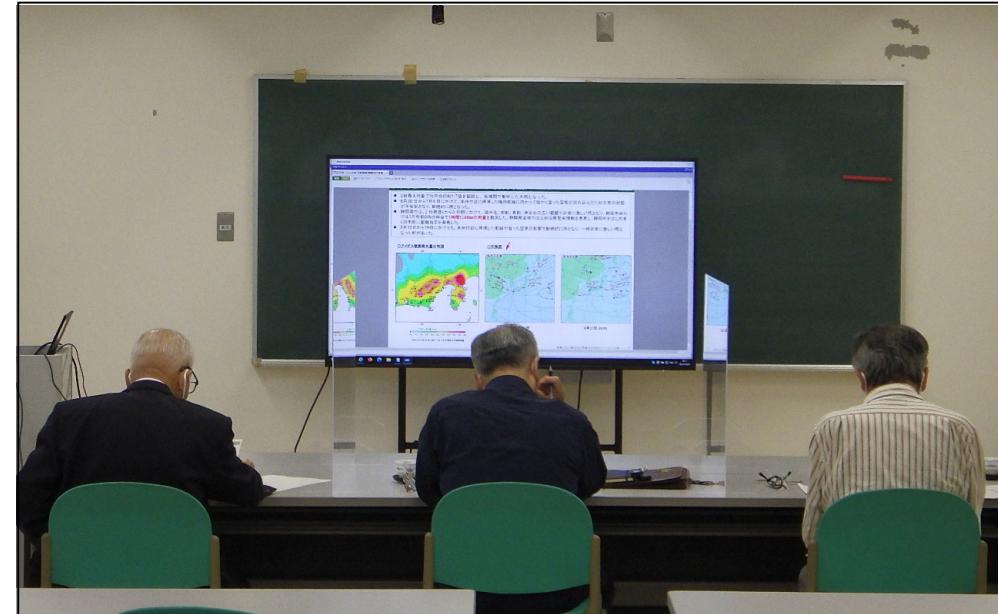
## 7. 令和3年度 大井川水系流域委員会における審議

- ◆ 大井川総合水系環境整備事業の再評価の対応方針（原案）について、「令和3年度 大井川水系流域委員会」において審議をいただき、了承されました。
- ◆ 委員からいただいた主なご意見は、以下のとおりです。

【開催日】 令和3年10月1日（金）

【開催場所】 WEB会議

【開催内容】 大井川水系直轄河川改修事業の点検  
大井川総合水系環境整備事業の再評価



### 主な意見

- ・ 右岸側の整備を追加することで、左岸側の魅力も増すと思う。整備効果をしっかりと把握されたい。
- ・ 右岸側の整備については、歴史的背景を踏まえ、景観を損ねないような内容とされたい。
- ・ 親水護岸の整備にあたっては、安全に利用するための説明も必要。
- ・ 費用対効果は地元に大きいのか、観光客に大きいのか効果の把握について引き続き工夫をされたい。